

科目区分	基礎科目	科目名	経済学		科目コード	18Y070	担当者	林 徹			
対象学生	幼児教育学科 2年生		学期区分	後期	単位数	2	担当形態	単独			
科目			施行規則に定める科目区分又は事項等			卒業要件		選択必修			
						免許・資格要件					
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
資産運用の感覚をボードゲーム(モノポリー)を通して体得する。他方で、ホットな経済トピックや身近な事例を取り上げて、専門的な考え方や見方の基本を講義する。						1. 「 <b>尽心</b> 」 誠実な人柄と人間力		2. 「 <b>創造</b> 」 高度な知性と創造力		3. 「 <b>実践</b> 」 明確な意思と実践力	
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 表現考・判断力	⑤ 実行力・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	資産としての不動産に関する基礎的な知識を理解する。					◎	△	◎	◎	◎	○
2.	資産取引に関する専門知識の全体像を理解する。										
3.	取引における交渉の基本を体得する。										
4.	ボードゲーム（モノポリー）の公式ルールを理解する。					◎	△	◎	◎	◎	○
5.	ホットな経済トピックや身近な事例を多面的に解釈する。										
授業方法						成績評価の方法と割合					
ボードゲームを通して資産運用の感覚を体得させる。グループ単位または個人単位で、体得した知識の一部を応用して、小演劇またはレポート発表によって表現させる。学生には、関連する資料（スライド・要点・その他）が配布される。						定期試験（40%） ゲームのプレイと受講態度（30%） 小演劇などの表現（30%） 定期試験ではテキストの持ち込みを認める。					
準備学修						課題等への対応					
テキストの一部を読んで、800字程度の課題レポートを執筆すること。ボードゲームを楽しむために公式ルールをマスターすること。全体の必要時間は10～20時間。						開講時に説明する。質問は講義時またはEメールで受け付ける。					
授業計画											
第1回	ガイダンス、デモンストレーションによるルールの理解										
第2回	グループ対戦（1）										
第3回	グループ対戦（2）										
第4回	公式ルール、専門用語、定石の理解										
第5回	個人対戦（1）										
第6回	個人対戦（2）										
第7回	関連する専門知識（1）・・・資産運用、複式簿記、抵当権、銀行										
第8回	関連する専門知識（2）・・・処世術・交渉術、土地・税制、民法										
第9回	個人対戦（3）										
第10回	個人対戦（4）										
第11回	小演劇またはレポート発表（1）										
第12回	小演劇またはレポート発表（2）										
第13回	個人対戦（5）										
第14回	個人対戦（6）										
第15回	テキストに関してまたは講義全体を振り返っての意見交換と質疑応答										
試験	定期試験を実施する										
教科書	林徹（2019）『モノポリーで学ぶビジネスの基礎・第2版』中央経済社				受講生へのメッセージ	ボードゲームを楽しみながら資産運用（経済・金融等）の知識を身近なものとして体得してください。					
参考書等	なし										